

2時間ごとに、15分休憩！

荷台からの転落に注意！

平成26年 夏の全国交通安全運動

7月11日(金)～7月20日(日)

道内では24時間で120ミリの激しい雨も

(2014/07/11 07:10)

気象庁によると、12日午後6時までの24時間予想雨量はいずれも多い所で北海道120ミリ。北海道は梅雨前線に暖かい空気が流入した影響で、夜にかけて局地的に1時間に50ミリの非常に激しい雨が降る恐れもある。

トラックの下敷き、1人死亡1人重体

2014年7月11日(金)1時24分

10日午後3時15分ごろ、大阪府の自動車修理工場から「作業員がトラックの下敷きになっている」と119番通報があった。社員の男性(43)がタイヤの下敷きになっており、病院に運ばれたが、約6時間後に死亡した。トラック脇で作業していたとみられるアルバイト男性(20)も運転席のドアと車体に挟まれ、意識不明の重体。警察によると、男性が2トントラックの車体の下に入り、オイル交換していたとみられ、作業中にトラックが動き出したらしい。同署は業務上過失致死傷容疑で捜査している。

リュックが、バスに引っ掛かって転倒

自転車通学の女子高校生

(07/10 17:00)

東京都で、自転車に乗っていた女子高校生のリュックが路線バスと接触し、女子高校生と乗客ら6人がけがをしました。10日午前8時15分ごろ、自転車で通学中だった18歳の女子高校生のリュックが路線バスに引っ掛かって転倒しました。

近所の人：「女子学生は座っていて、あとの客は(バスを)降りて駅へ向かって行った」
この事故で、女子高校生がひざを擦りむいたほか、バスが急ブレーキを掛けた際に乗客5人も転倒して軽いけがをしています。

脱法ハーブ？ 蛇行し事故のダンプ運転

2014年7月10日(木)22時10分

東京都で今月8日、大型ダンプが蛇行して中央分離帯に接触する事故があった。男性運転手(23)の着衣から植物片とパイプが見つかり、警視庁が違法な成分が含まれていないか鑑定を進めている。8日午後1時頃、ダンプカーは数百メートルにわたって、中央分離帯に接触しながら蛇行した後、停車。運転手にけがはなかったが、意識を失っており、警察官に起こされると急に後退し、後続車に衝突した。同庁の任意の調べに、運転手は「植物片は以前吸ったハーブだが、運転前には吸っていない」と話しているという。

北海道内 夜間の交通事故死倍増

午後6時～午後8時に多発！

(2014/07/11 07:05)

今年上半期(1～6月)の道内の交通事故死者数は76人(前年同期比10人増)で、2012年以来、2年ぶりに増加したことが、道警のまとめで分かった。死亡事故の発生時間帯は夜間が43人で、前年同期の21人と比べて倍増しており、道警は11日から始まる「夏の交通安全運動」でドライバーらに注意を呼び掛ける。

道警によると、死亡事故発生の時間帯別は、最も多い午後6～8時が10人(前年同期比6人増)、次いで午前0～2時が9人(同7人増)などと夜間に多く、全体の6割近くを占める。夜間の事故では、車両の単独事故が目立つという。